

airboard

エアボード取扱説明書

エアボードをご購入いただきありがとうございます。お使いいただく前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、安全に、長くお楽しみいただくようお願いいたします。また、この取扱説明書を読めないお子さまが使用される場合は、保護者が内容を十分理解した上で、安全に遊ばせるよう監督してください。



エアボードは本人と周囲にいるすべての人にとってリスクと危険が生じます。常識的な行動や、コントロールできるスピードを常に保つこと、取扱説明書にある注意事項を守ることで怪我や死亡のリスクを減らすことはできますが、完全に無くすることはできないという事を十分ご理解頂いた上でご使用ください。

【注意事項】

エアボードソフトは、製品の特性上、本体に強い負担がかかるような激しい使用方法には適しません。ジャンプをしたり、岩肌の露出した雪面を滑走するなど本体に強い衝撃を与えるような行為はおやめください。

- ウィンタースポーツ用ヘルメット、ゴーグル、グローブ、エルボーパット、ニーパット、丈夫なウィンターシューズ、ブーツ、保護用のウェアを着てください。
- 安全な場所で練習してからご使用ください。
- 滑る前にコースや斜面下の停止位置の安全を確認できる場所でご使用ください。
- エアボードにブレーキはありませんので、ターンをしながらスピードを調節し、止まる時は山側に体重をかけて止まってください。
- 視界が悪いとき、急な斜面、硬いアイスバーンでは滑らないでください。
- エアボードだけが滑り落ちないように必ずリーシュをつけてください。
- 人混み、一般道路また、木、岩など障害物の近くでは滑らないでください。
- 子供が使用する際は必ず大人が同伴してください。
- エアボードは雪の斜面で滑る目的でのみ作られており、1人用です。
- 許容最大圧力 (0.05kgf/cm²) 以上に膨らませないでください。膨らませるには専用のポンプを用い、けっしてエアコンプレッサーでは空気を入れしないでください。また、圧力に関しては販売店にてご相談ください。
- 過圧状態となりますので、高度の高いところに移動する前は膨らませないでください。
- 直射日光や火など熱により過圧状態となるおそれがありますので注意してください。
- ナイフ、岩、スキーポール、登山用具などの鋭利なものに接触させないでください。
- 保管する際には完全に空気を抜き、乾燥した状態で、折り曲げないで保管してください。また、高温多湿な場所での保管はお避けください。